

開幕

『GNSS R12i』

Trimbleリ:スタートキャンペーン

Trimble R12i

TOWISE

Trimble Business Center-JSL

～セット内容 (ソフト)～

①TOWISE

測量作業における計画から計算処理、帳票、
図面作成及び電子納品を含む

・公共測量作業規程準則 ・地積調査作業規程準則

②TBC-JSL

スタティック観測に対応した基線解析プログラム。

SPECIAL CAMPAIGN



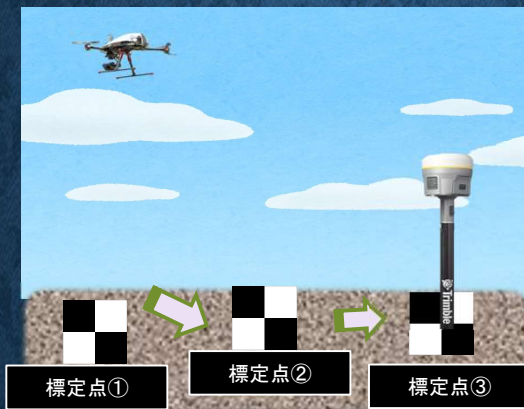
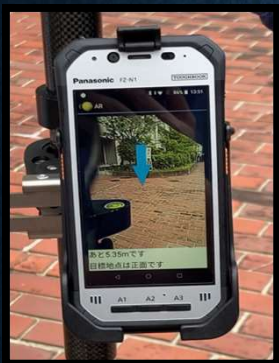
～期間限定～

2023年8月20日注文分まで

Trimble R12i

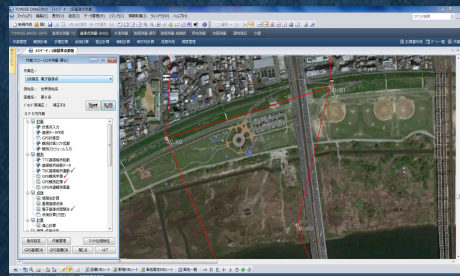
Trimble R12i GNSS受信機は、Trimbleの測量用GNSS受信機として初めてIMU(慣性計測装置)を内部に搭載した、マルチGNSS対応のアンテナ一体型受信機です。

- ポール先端のポイントの位置座標を自動算出し水平にする必要がなくなるので大幅な時間短縮。
- 磁気システムのような磁界干渉も受けることなく観測可能。
- 登記多角点測量マニュアル(オプション)で日調連のマニュアルをもとにしたVRS観測が可能。
- 現況測量でも使用でき、その他ドローンによる観測では、標定点観測にも活用。
- IMU測設(逆打ち)、AR機能で画面上に逆打ちポイントを表示。



TOWISE

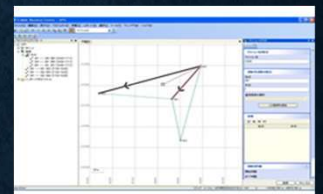
スタティック観測：公共測量における1～4級基準点や水準測量、地積測量の図根三角点・多角点でのスタティック観測における計算・帳票(点検計算/網平均計算/精度管理計算/測量観測手簿・記簿/成果表など)が行えます。
 RTK観測：公共測量作業規程3・4級基準点、地形応用測量及び地籍測量細部図根測量・一筆地測量などで使用するRTK-GNSSやVRS-RTKで必要な後処理を行います。(三次元網平均計算/整合計算/点検計算)など。



測線番号	測線名	測線長	観測回数	観測時間	水準差	水準差標準差	水準差標準差率	水準差標準差率(%)
001	001	100.00	10	10.00	0.000	0.000	0.000	0.000
002	002	200.00	20	20.00	0.000	0.000	0.000	0.000
003	003	300.00	30	30.00	0.000	0.000	0.000	0.000
004	004	400.00	40	40.00	0.000	0.000	0.000	0.000
005	005	500.00	50	50.00	0.000	0.000	0.000	0.000
006	006	600.00	60	60.00	0.000	0.000	0.000	0.000
007	007	700.00	70	70.00	0.000	0.000	0.000	0.000
008	008	800.00	80	80.00	0.000	0.000	0.000	0.000
009	009	900.00	90	90.00	0.000	0.000	0.000	0.000
010	010	1000.00	100	100.00	0.000	0.000	0.000	0.000

Trimble Business Center-JSL

GPS/GLONASS/QZSS/Galileoを含んだデータの基線解析処理を行うソフトウェアです。スタティック観測だけでなく、ストップ・アンド・ゴーや連続観測などキネマティックデータの処理を行い基線と軌跡の解析も可能です。



株式会社 ニコン・トリブル
 ジオスペーシャル事業部
 〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2
 テクノポート大樹生命ビル
 TEL 03-5710-2596
<https://www.nikon-trimble.co.jp>

株式会社 トリブルパートナーズ仙台
 〒984-0038 仙台市若林区伊在3丁目7-1 B 102
 TEL 022-341-3880 FAX 022-766-8551
 E-mail : info@tp-sendai.jp
<https://tp-sendai.jp>